

# 人権教育研究テーマシート

<b>担当</b> （分掌、学年部、教科等） 家庭科	<b>実施期間</b> 例年 10 月～11 月
<b>テーマ</b> 保育体験	
<p>「静岡県が目指す基本的な方向性」との対応                  （対応する番号に を記載する。複数選択可）                  参照：静岡県教育委員会「様々な人権問題と人権学習」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 人権に対する正しい理解を深めること</li> <li>2 人権感覚を高めること</li> <li>3 自尊感情を育てること</li> </ol>	
<b>内容</b> 金谷幼稚園 金谷中央保育園を対象に実施 1 年生は園児へのプレゼントとして家庭科の時間に作成した折り紙で作る「コマ」と、画用紙から絵本風に製本をした「お絵かき帳」を持参し手渡してきた。 1 日目は雨が降ったため外遊びはできなかったが、各教室で楽しく遊ぶことができた。2 日目は幼稚園も保育園も外遊びができ、鬼ごっこや砂遊びを行った。各教室では手遊びやリズム遊びを行った。 2 年生は「子どもの発達と保育」の授業時間に行った。 1 クラスを 3 グループに分け、年少、年中、年長クラスで実習を行った。 折り紙で作ったおもちゃをプレゼントとして持参。 保育園では、すべり台や砂場など遊具を使った遊びや鬼ごっこで園児と触れあった。1 回目は、園児と高校生との間にやや距離があったが、2 回目の実習では距離が縮まった。	
<b>実施後振り返って</b> ・生徒の様子・感想・変化など 子どもたちと触れ合うことができ良かったです。パズルをやったり、ドミノを作ったりして楽しかったし、元気をもらいました。遊んだ後はしっかりと片付け、ルールを守って遊んでいました。プレゼントをあげた時も「ありがとう」と言ってくれて嬉しかったです。私は子供達と話す時の言葉使いや、名前と呼んであげることに気がつけました。私の名前を覚えてくれて嬉しかったです。また、遊びに行きたいです。（女子生徒） 初めは仲良くなれるかとか、ちゃんと話せるかと心配でしたが行ってみると、とても楽しかったです。長方形の紙をお金にしてケーキ屋さんごっこをしていたりルールを決めて勝ち負けを決める遊びをしていたり幼稚園児は思ったより遊びのレベルが高く、バリエーションが沢山あってびっくりしました。また、走り回ったりダンスをしたりして元気がかわいかったです。（女子生徒） 保育体験実習に行くことについて最初はあまり期待していませんでした。しかし、幼稚園に行くと皆が暖かくむかえてくれて、とても嬉しかったです。幼稚園の雰囲気も良く、私が担当したリス組さんの皆がかわいくて私の名前を覚えてくれて沢山遊びをしました。幼稚園の子は朝から元気が良く、こちらも元気をもらいました。プレゼントの「コマ」も、とても喜んでくれて「ありがとう」や「楽しい」と言ってくれたので作ったかいがありました。（女子生徒） 子供と触れ合う機会があまりないので貴重な経験でした。たまたまその日は天気が悪く屋内で	

遊ぶことになりましたが、天気とは関係なく子供たちははしゃぎ回っていました。振り回されてとても疲れましたが、楽しい一時を過ごすことができました。(男子生徒)

自分が小さかった時とは遊びが全然違って、遊び方がわからない物もありました。自分は将来保育士になりたいと思っています。なので、この体験はとても貴重でした。自分が思っている以上に先生方は大変そうで体力の必要な仕事だと思いました。自分はこの体験で仕事のやりがいを感じました。そして、保育士になりたいという気持ちがいっそう強くなりました。(男子生徒)

私は将来、保育士になりたいと思っています。小さい子の笑顔は本当に天使の笑顔だと改めて感じました。この実習を終えて、夢に向かって頑張るという気持ちがとても強くなりました。

(女子生徒)

#### ・実施した教員の感想・意見

子どもと楽しい時間を過ごすことができ、貴重な体験をすることができたと感じた生徒がほとんどであった。子どものエネルギーや純粋さや愛らしさに「また行きたい」と感想を書いていた。保育士になりたいと思っている生徒には進路を考える良い機会になった。1度だけの体験実習であったが園児との交流は思いやりの心を育んだと思われる。